ラン科

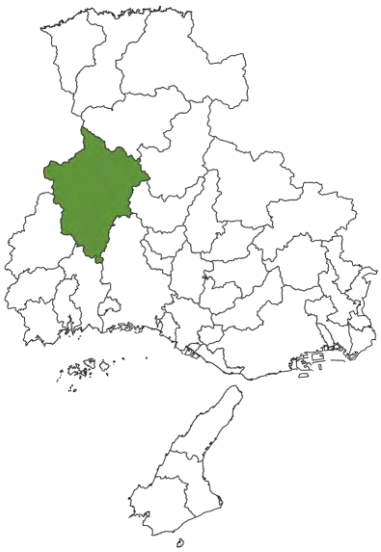
# アオスズラン（エゾスズラン）

*Epipactis helleborine* (L.) Crantz

兵庫県ランク… EX
環境省ランク… －

## ■ 県内分布

宍粟市



## ■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## ■ 選定理由

| 人為性 | | 特殊性 | | 学術性 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 生育環境破壊 | | 特殊生育環境 | | 特殊な分布 | |
| 観賞用等採取 | | 特異な生態 | | 分布の限界 | |
| | | | | 希少 | ○ |

## ■ 特記事項

生育が確認されていた場所では消失した。シカの採食や豪雨による影響を受けた可能性が高い。

## ■ 保護上の留意点

－

## ■ 種の概要

高地の林下に生える。根茎は短い。地下茎は30-60cm。全株に褐色の短い縮毛がある。葉は5-7個つき、楕円状卵形で、鋭尖頭、長さ7-12cm、幅2-4cm。7-8月、緑色の20-30花からなる総状花序をつけ、花の数はカキランより多い。